

2018 初級登山講習の報告

千葉県連教育遭難対策委員会

6月9日、栃木県の鹿沼・岩山にて初級登山講習を行いました。

参加者は下記9会で計31名の参加があり、3班に分けての講習となりました。

班構成は、会の交流を図るため、各会を混合したメンバ構成としました。

今年は教遭委員が講師となって、9時に新鹿沼駅を出発し、街中での地形図とコンパスの使い方講習から始まり、岩場で登下降、7点セットを使用したロープワークの基礎訓練、岩場のトラバース、ツェルト設営、事故時の応急処置など盛りだくさんの内容で16時に解散しました。

ロープを張ってクレムハイトによる岩場を下降する方法、ツェルト設営では、プルージックによりツェルトをメインロープに固定する方法、応急処置では、ペットボトルを半円筒にくり抜いて手首を固定する方法など、すぐに活用できる方法を学べたのではないのでしょうか。

*参加会：千葉こまくさハイキングクラブ、東葛山の会、松戸山の会、山の会「岳樺クラブ」、船橋勤労者山の会、かがりび山の会、君津ケルン山の会、茂原道標山の会、まつど遠足クラブ1年さくら組

